

(参考)

通常時

ア 評価対象の種類

評価対象とする継続教育の種類は、次表のとおりとする。

団体名	推奨単位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	20 ユニット以上	40 ユニット以上	60 ユニット以上	80 ユニット以上	100 ユニット以上
(公社)土木学会	50 単位以上	—	—	—	—
(公社)日本技術士会	50 CPD時間以上	—	150 CPD時間以上	—	—

イ 評価基準

- (ア) 配置予定技術者が取得した継続教育の単位を評価する。
(イ) 推奨単位は上表のとおりとする。
(ウ) 推奨単位の1年間は、当該年度の前年度に取得した単位とする。
(公告日が令和5年度の場合、令和5年3月31日迄の1年間とする。)
(エ) 推奨単位の2年間以上は、必ず当該年度の前年度を含めた期間に取得した単位とする。(2年間の場合、前々年度及び前年度の2年間)

特例措置

●公告日が令和3年(2021年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日の工事

総合評価落札方式の「配置予定技術者」の評価項目「主任(監理)技術者の継続教育」のうち、「ア 評価対象の種類」の表については、次表により取り扱う。

団体名	評価単位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	10 ユニット以上	20 ユニット以上	40 ユニット以上	60 ユニット以上	80 ユニット以上
(公社)土木学会	25 単位以上	—	—	—	—
(公社)日本技術士会	25 CPD時間以上	—	100 CPD時間以上	—	—

(「イ 評価基準」の取り扱いは、通常時と同じです。)

●公告日が令和4年(2022年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日の工事

●公告日が令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日の工事

総合評価落札方式の「配置予定技術者」の評価項目「主任(監理)技術者の継続教育」のうち、「ア 評価対象の種類」の表については、次表により取り扱う。

団体名	評価単位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	10 ユニット以上	20 ユニット以上	30 ユニット以上	50 ユニット以上	70 ユニット以上
(公社)土木学会	25 単位以上	—	—	—	—
(公社)日本技術士会	25 CPD時間以上	—	75 CPD時間以上	—	—

(「イ 評価基準」の取り扱いは、通常時と同じです。)

